

# ごあいさつ

校長 安藤幸子

本校は、昭和22年に川通村立川通中学校として川通小学校の中に併設という形で創設、昭和27年に現在の地に移り、昭和29年に市制施行に伴い、岩槻市立川通中学校となりました。その後、平成17年にさいたま市との合併により、さいたま市立川通中学校となり、平成28年には特別支援学級が設置されました。令和3年度は、開校75年目となり、新たに68名の新生を迎え、全校生徒233名、9学級(通常学級7、特別支援学級2)、36名の教職員でスタートしました。

本校の教育活動は、さいたま市教育委員会が次の10年を見据えて策定した「第2期さいたま市教育振興基本計画」や「さいたま市教育アクションプラン：PLAN THE NEXT」の中の「3つのG」Grit(やり抜く力で真の学力の育成)、Global(国際社会で活躍できる人材の育成)、Growth(一人ひとりの成長を支え生涯学び続ける力の育成)を重視しつつ、「向学・自立・協働」という学校目標をたて、校訓である「夢を実現」の下、教育活動を推進しております。この校訓は「未来を生き抜く子どもたちに生きる力を育てほしい」という保護者、地域、職員の願いからつくられたものであります。また、本校では、生徒たち自らがつくった「一生懸命はかっこいい」というスローガンを代々引き継ぎ、学校行事、部活動等に情熱をもって臨み、すべての活動に生き生きと取り組んでおります。

本年度も、「夢をもち、社会を生き抜く力を身につける生徒の育成」を学校教育の基本方針として、生徒一人ひとりの夢の実現に向けて、豊かな人間性や確かな学力を育むことができるよう、職員が一丸となって教育活動の質的な充実に取り組んでまいりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。